



市章

広報 えびな

発行・海老名市役所・海老名市国分155/編集・秘書広報課/電話・31-2111(代)/〒243-04

世帯と人口

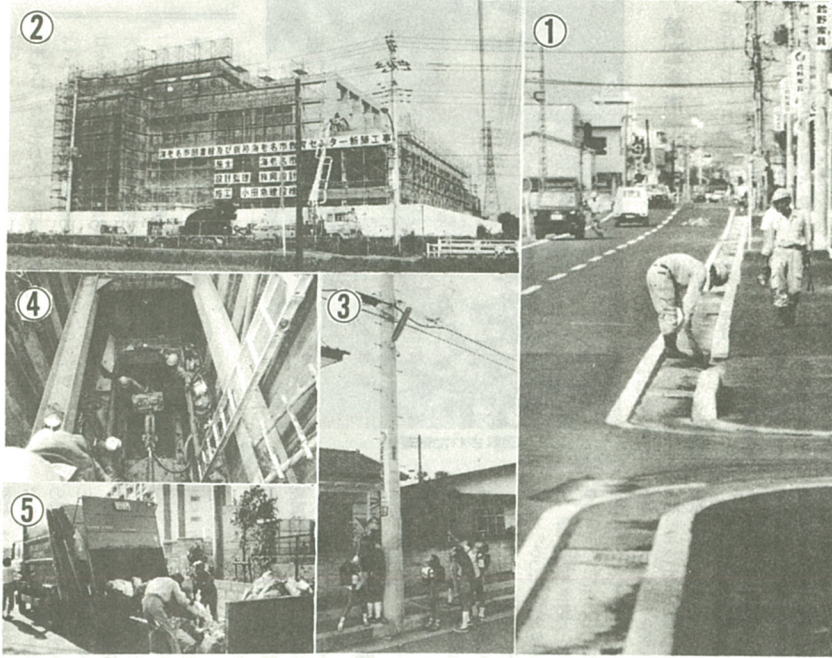
昭和59年9月1日

世帯 27,751世帯 (+69)

人口 90,234人 (+345)

男 46,377人 女 43,857人

毎月1日・15日発行



要望ベスト5 (①道路②教育③交通安全・防犯④排水・上下水道⑤環境衛生)

あなたの声が市政に

58年度 「市長への手紙」集計結果まとめ

昭和五十八年度にみなさんから市に寄せられた「市長への手紙」の集計結果がこのほどまとまりました。この制度は、市民のみまさんが日ごろ感じている「意見、要望、苦情」など「市長が直接目を通し、みなさんの一生の声を」を市政に生かすためのもので、毎年実施しています。なお、十月上旬に「市長への手紙」の用紙を自治会を通してみなさんのお宅へ配布しますので、ぜひ、「ご利用ください」。

第1位は道路整備

前年度みなさんから寄せられたハガキの総数は三百九十八通(回収率一・五%、内容別件数は六百二件ありました。これを項目別に見ると、第一位は前年に続き道路の百四十四件(全体比一七・三%)で、舗装整備の要望が多く、続いて側溝・歩道の設置、道路拡幅などがありました。

舗装整備については大谷、上今泉地区からの苦情が多く寄せられてきました。

また、市道十三号線(消防庁舎前から海西中へ)に歩道設置を望む声も多く、市で検討した結果、現在国分関交差点から小田急線踏切までの区間に歩道設置を含む道路整備工事を行っています。なお、この十三号線の工事は今年十一月中旬には完了する

予定です。

プール、図書館を希望

第二位は「教育」で、五十五件(全体比一・一%)を占め、主な内容は市立プール、市立図書館などの建設、小・中学校の施設充実、通学路整備などです。

図書館については、以前から設備や蔵書の充実を望む声が多く、市ではこうした要望に応えるため現在、市文化会館隣りに

新しい図書館を建設中で、来年四月にはオープンします。

交通規制、下水道、「ゴミ

第三位の「交通安全・防犯」は五十一件(全体比八・五%)で、土曜・休日の海老名駅周辺の道路混雑に対する交通規制の要望、主要道路の騒音・振動対策、夜間の大型車通行規制や防犯灯の設置の要望などがありました。

また、海老名駅前の放置自転車の苦情もありましたが、市では、海老名市自転車の放置防止に関する条例)に基づき、現在海老名駅東口を含む市内五か所に放置禁止区域を設けています。

第四位は「排水・上下水道」の

五十件(全体比八・三%)で、半数以上の二十八件が下水道の早期完成を要望するものでした。

第五位の「環境衛生」は四十件

(全体比六・六%)で、「ゴミ収集日の回数増加が主な内容です。

11年間で2、864通

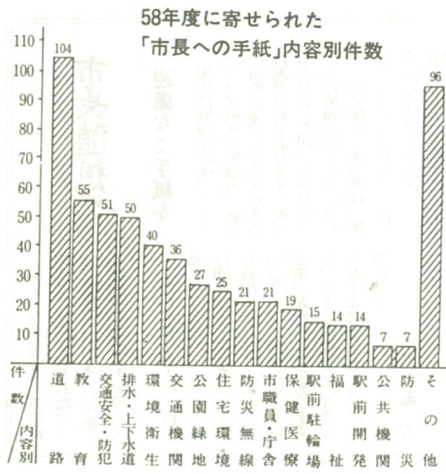
各施設のハガキもご利用を

「市長への手紙」は、広報事業の一環として昭和四十八年度から実施し、今年で十二目を迎えます。前年度までの十一年間に通じたハガキは、千八百六十四通、内容別件数は四千三百十四件に達し、内容的には道路、教育、交通に関する意見が多く寄せられています。

今年度もよりよい市政を推進するため、みなさんの貴重な意見、ご要望、アイデアを「市長への手紙」を通して市へお寄せくださるようお願いいたします。また、せっかくの提言も無記名ですと、返事を送ることができませんので必ず住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入してください。

「市長への手紙」は、各自治会を通じて市内全世帯に配布するほか、市役所、市文化会館、市立中央公民館、市立総合福祉会館などにも置いてありますので、大いにご利用ください。

問い合わせは、秘書広報課(内線29)。



市民レクリエーション会場で

スポーツやゲームを通して地域のみなさんが親ほくを深める「市民レクリエーション大会」が、今年も市内10か所(右表)で行われます。各自治会が中心となって行われるこの大会に、あなたもぜひご参加ください。

会場	期日	予備日	対象	会場	期日	予備日	対象
資生堂グラウンド	10・7	10・21	国分、望地、勝瀬	今泉小学校	10・10	10・14	河原口、上郷、今泉
大谷小学校	10・10	10・14	大谷、国分寺台(全)、浜田町	中新田小学校	10・7	10・10、10・14	中新田、つきき町
上星小学校	10・7	10・14	上今泉(全)	社家小学校	10・10	10・14	社家、今里
柏ヶ谷小学校	10・7	10・10	柏ヶ谷、東柏ヶ谷1-3丁目	門沢橋小学校	10・10	10・14	中野、門沢橋
東柏ヶ谷小学校	10・7	10・14	東柏ヶ谷4-6丁目	有馬小学校	10・10	10・14	本郷、杉久保、上河内、中河内

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

化防止にも役立ちます」と題する。我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩



山歩きの魅力にひかれて

山歩きの魅力をひかれて。山歩きの魅力をひかれて。山歩きの魅力をひかれて。

年齢に合った山歩きを

湘北山歩会代表 曾我亀男さん



金賞 加藤武久さんの作品 (原画はカラー)



銀賞 市川岳雄さんの作品 (原画はカラー)



銅賞 矢部正夫さんの作品 (原画はカラー)

加藤武久さんが金賞に

ふるさとまつり写真コンクール

八月十八日、十九日の二日、小田急ランドで行われた第九回ふるさとまつり写真コンクールの入賞者発表式が行われ、加藤武久さんが金賞に輝いた。

加藤武久さん(40歳)は、地方公務員。40歳の作品が金賞に輝いた。入賞者は、加藤武久さん(40歳)、市川岳雄さん(42歳)、矢部正夫さん(35歳)の三人。

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

みんなの力で美しい街を

正しいゴミの出し方

燃えるゴミ (週2回)	生ゴミ 牛乳パック 紙くず 木くず	燃やさないゴミ (週1回)	プラスチック類 乾電池 小型電気製品・金属類 乾電池 乾電池
粗大ゴミ (1点500円) 電話などで市に申し込む	家具類・机・食卓・食器棚・ソファ・応接イス 流し台など 電気製品・冷蔵庫・洗濯機・テレビ・ステレオ・クーラー・コタツ・電子レンジなど その他・自転車・マットレス・風呂おけ・ミシン・ジュタン・物干し台・プランコ・畳・乳母車・戸・ふとんなど		

地区別ゴミ収集日

地区	燃える	燃やさない	地区	燃える	燃やさない
国分	火・金	水	東谷	火・金	水
大谷	火・金	水	望地	火・金	水
国分寺谷・浜田町	火・金	水	潮	火・金	水
中新田	火・金	水	中野	火・金	水
さつき町	火・金	水	社	火・金	水
河原口	火・金	水	今里	火・金	水
上郷	火・金	水	上河内	火・金	水
下今泉	火・金	水	杉久保	火・金	水
上今泉	火・金	水	本郷	火・金	水
上今泉1-6丁目	火・金	水	門	火・金	水
柏ヶ谷	火・金	水			

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

2か月で1万5,000個回収

乾電池の分別収集にご協力を

回収された乾電池

市では、今年七月から使用済み乾電池の分別収集を行っています。これは、乾電池の中に含まれている水銀が「ゴミ」に燃やされた場合に汚染される恐れがあるため、大気や水質、土壌などを汚染する恐れがあるため、これを防止するため始めたものです。使用済みとなった乾電池は透明なビニール袋に入れ、通常の可燃ゴミ収集日に集積所へ出して下さい。

簡型を市で回収
市では、七月一日から使用済み簡型乾電池の分別収集を開始しました。七月から二か月の回収量は、一、二、三、三と合わせて約百三十万、数量として約一万五千個と推定されています。

再生処理が課題
乾電池は、乾電池のマンガン乾電池のほかアルカリ乾電池、ボタン型の水銀電池、酸化銀電池、リチウム電池などいろいろあります。この中でも、最も多く水銀が混入しているのがアルカリ乾電池です。水銀は粉状で、乾電池の表面をアルカリ化する。多量の水銀が混入すると、アルカリ乾電池は、乾電池のマンガン乾電池に比べて、約四百倍の水銀が混入されています。

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

「歩むべしは時を待たず」と題する。老我輩は、年齢五十五以上の会員七十四人からなる「湘北山歩

